

2025年12月期第2四半期 決算説明補足資料

株式会社アルファパーチェス

2025年 8月 8日



本日のアジェンダ

- 01. 会社概要
- 02. 業績概要
- 03. 2025年12月期 第2四半期の実績
- 04. 通期業績見通しの修正

本資料には、当社の業績の見通しや将来に関する計画などが含まれております。これらに関する数値などは、現時点の当社の仮定に基づくものであり、その実現を確約、保証するものではありません。今後、様々な要因により、実際の数値などが本資料の記載と著しく異なる可能性がございます。また本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。

01. 会社概要

01-1.会社概要

設立

2000年11月15日

※現会社は2010年11月1日に新設分割

資本金

599百万円（2025年6月30日現在）

本社所在地

東京都港区三田

代表者名

代表取締役 社長 田辺孝夫

事業概要

間接材（役務を含む）
の購買に関する BtoBサービスの提供

従業員数 （連結）

265名（2025年6月30日現在）

※パート、派遣社員除く

当社のありたい姿

会社名

アルファパーチェス

お客様の購買活動に+ α を与えようという思い

ありたい姿

購買のベストパートナーであり続けたい！

基本方針

お客様の業務に貢献できる商品
とサービスを提供します

サプライヤーとともに、
持続可能なサプライチェーンを
構築・維持します

テクノロジーを活用して購買DX
の情報基盤を展開します

具体的には

お客様やサプライヤーの課題を
デジタル空間で集約し、解決します

お客様の業務に適した商品や
サービスを推奨し、社会全体での
全体最適を実現します

第三者認証を継続・拡大し、
お客様のノウハウや経験の
利活用を支援します

ビジネス

サステナビリティ

情報セキュリティ

※2022年12月26日に東京証券取引所スタンダード市場上場

01-2. 当社の事業セグメントと主要顧客

FM事業

- 商業施設の修繕



- 商業施設の清掃



- 各種工事、保守・点検他



- 店舗内装資材・看板 購買代行



MRO事業

- 工場備品・現場の消耗品



- 作業工具・作業用品



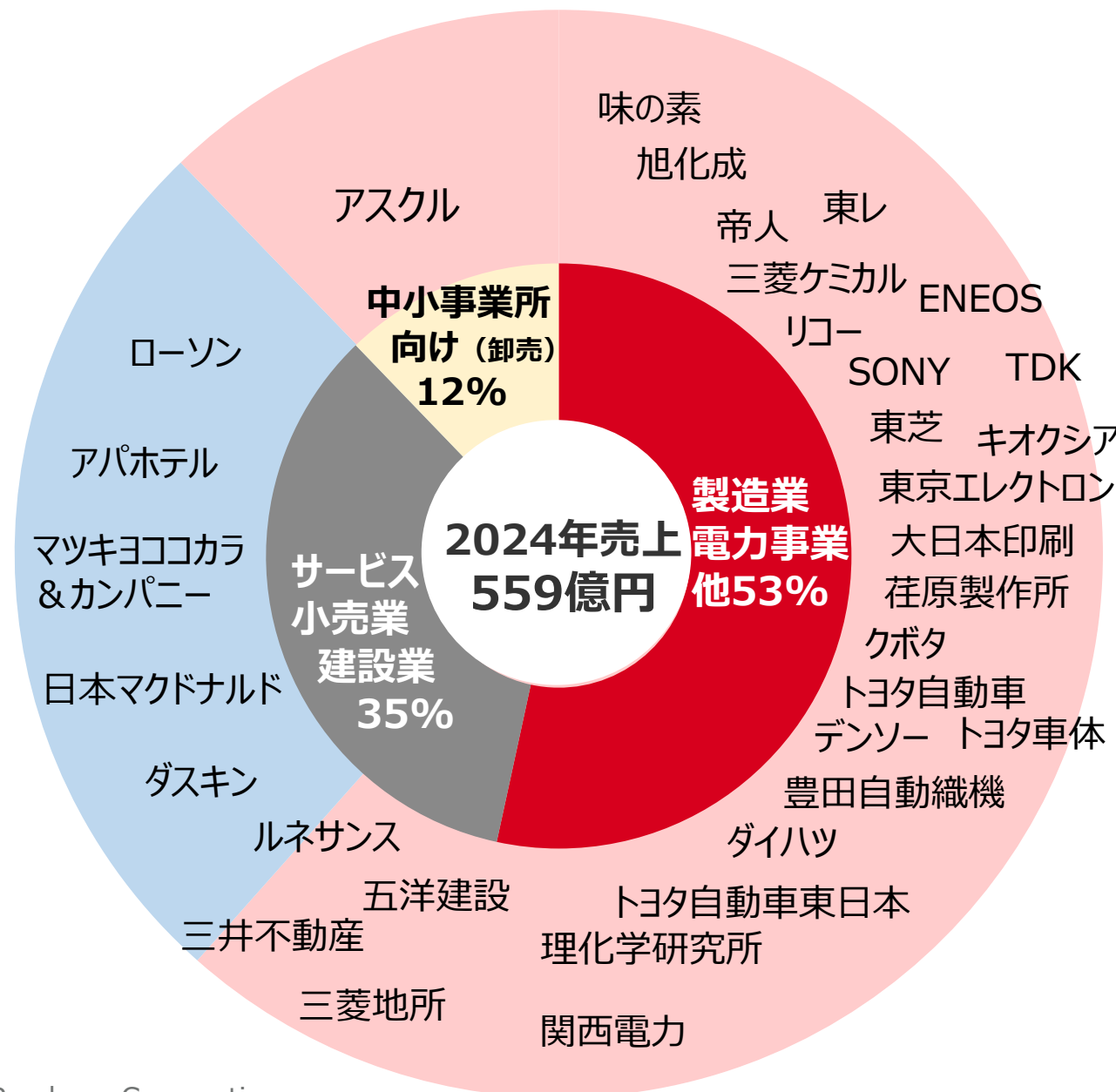
- 安全用品



- 研究備品・試薬・部品



- 事務用品・O A 機器・家電・書籍



02. 業績概要

02-1. 業績まとめ

【2025年度 第2四半期累計実績】

- 売上は対前年6.9%増の伸びにとどまったが、経常利益は対前年30.3%増、営業利益は対前年27.4%増と好調。
- MRO事業は、無限カタログの効果で顧客の購入金額節減と当社の粗利率改善の両立を実現し、セグメント利益が対前年68.5%増。
- FM事業は売上が対前年9.4%減、セグメント利益は40.3%減。お客様都合による改装案件の後ろ倒しが続ки、減収減益継続。

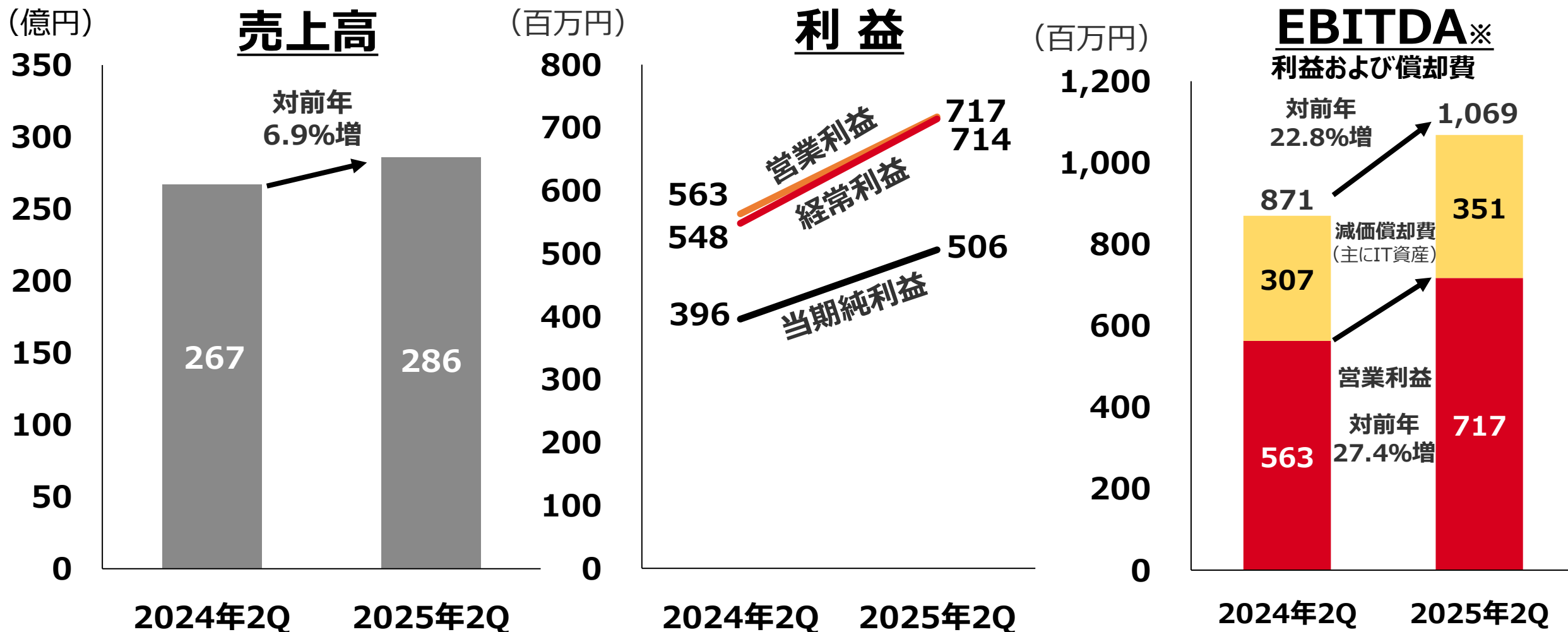
【2025年度 通期見通し】

- 売上については、FM事業の第4四半期売上見通しがまだ不透明だが、MRO事業売上増でカバーできるとみて、期初の通期売上見通しは変更しない。
- 利益面では、上期のMRO事業の利益率上振れを反映し、通期の見通しを1億円上方修正。営業利益、経常利益をそれぞれ1億円積み増し、当期純利益は71百万円上積み。

03. 2025年12月期 第2四半期の実績

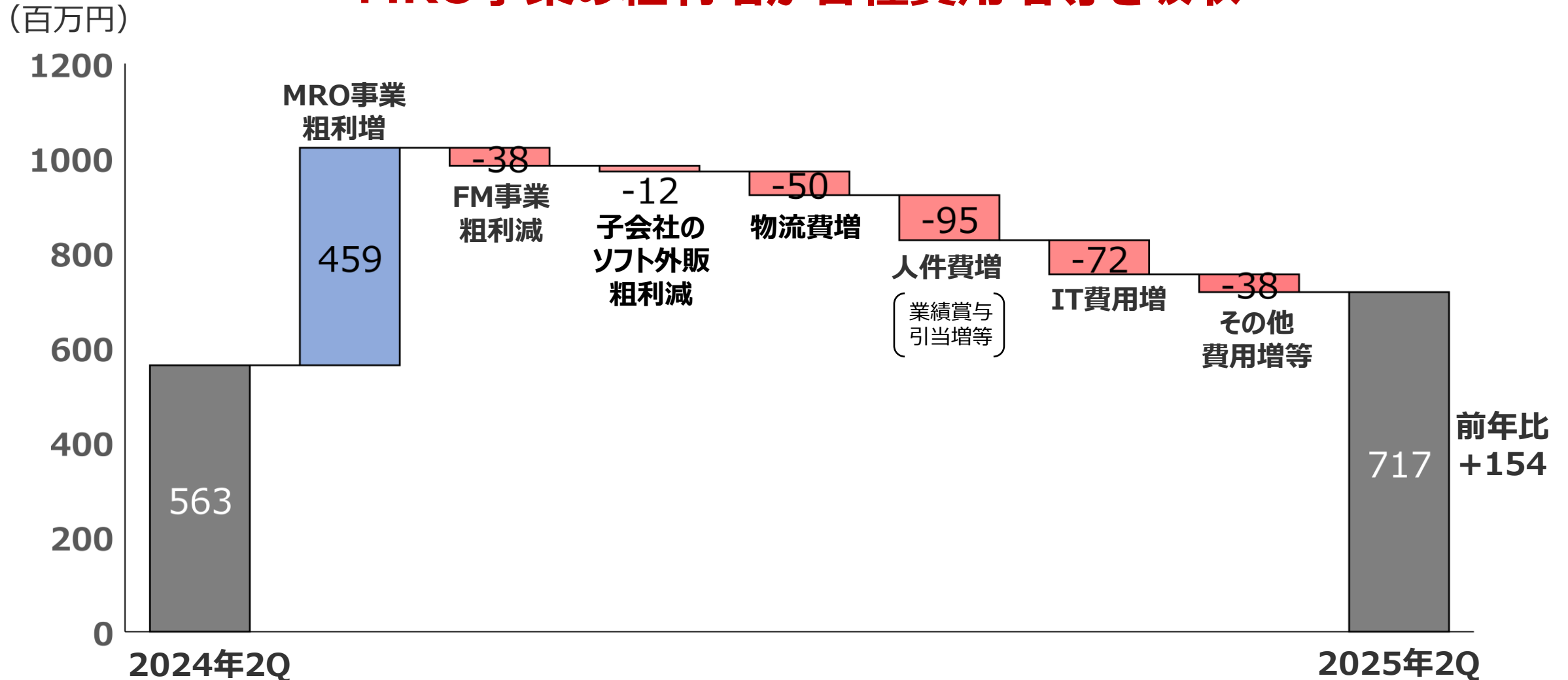
03-1.2025年12月期 第2四半期の売上高および利益

売上は対前年6.9%増の伸びにとどまったが、
経常利益は対前年30.3%増、営業利益は対前年27.4%増と好調



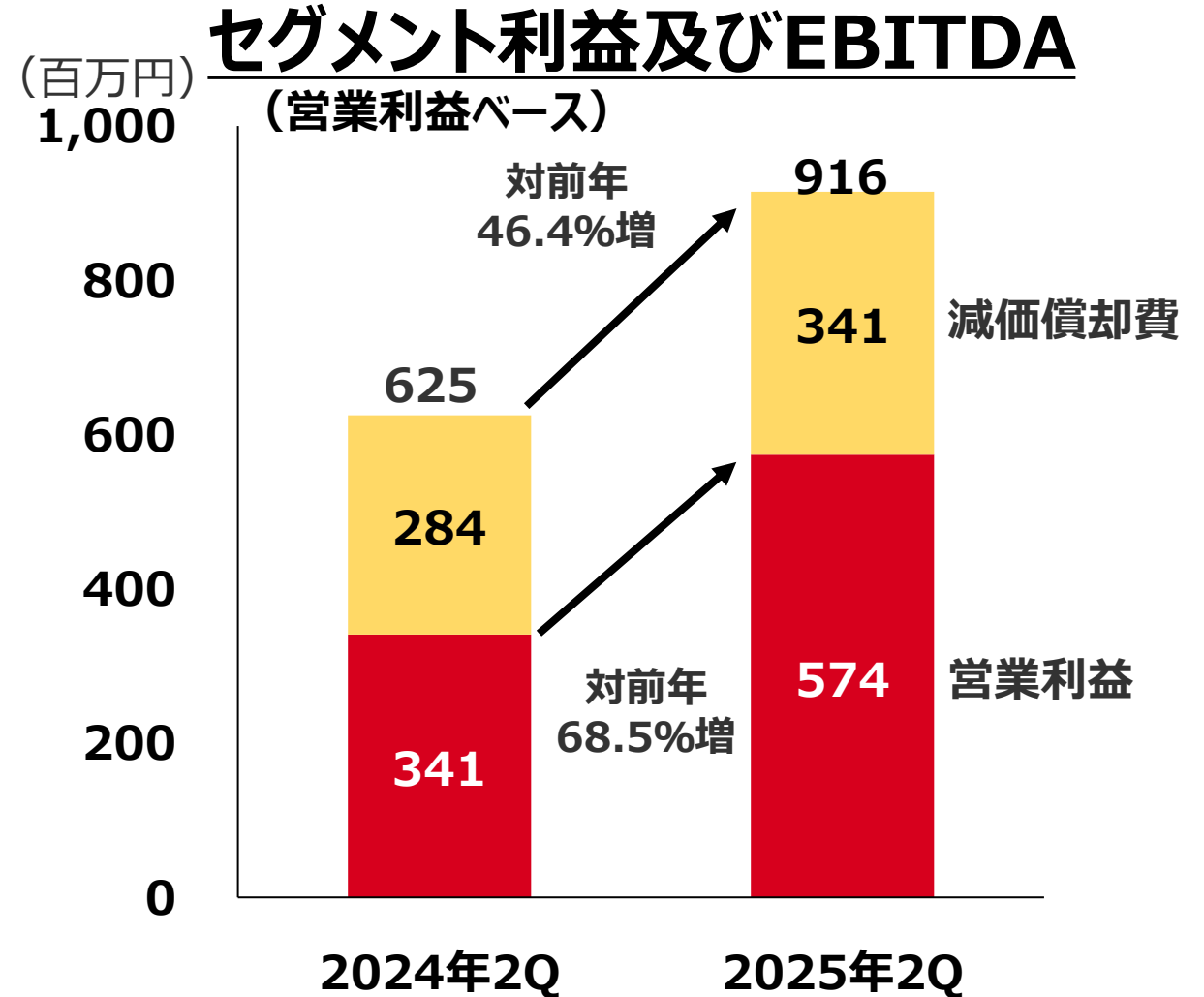
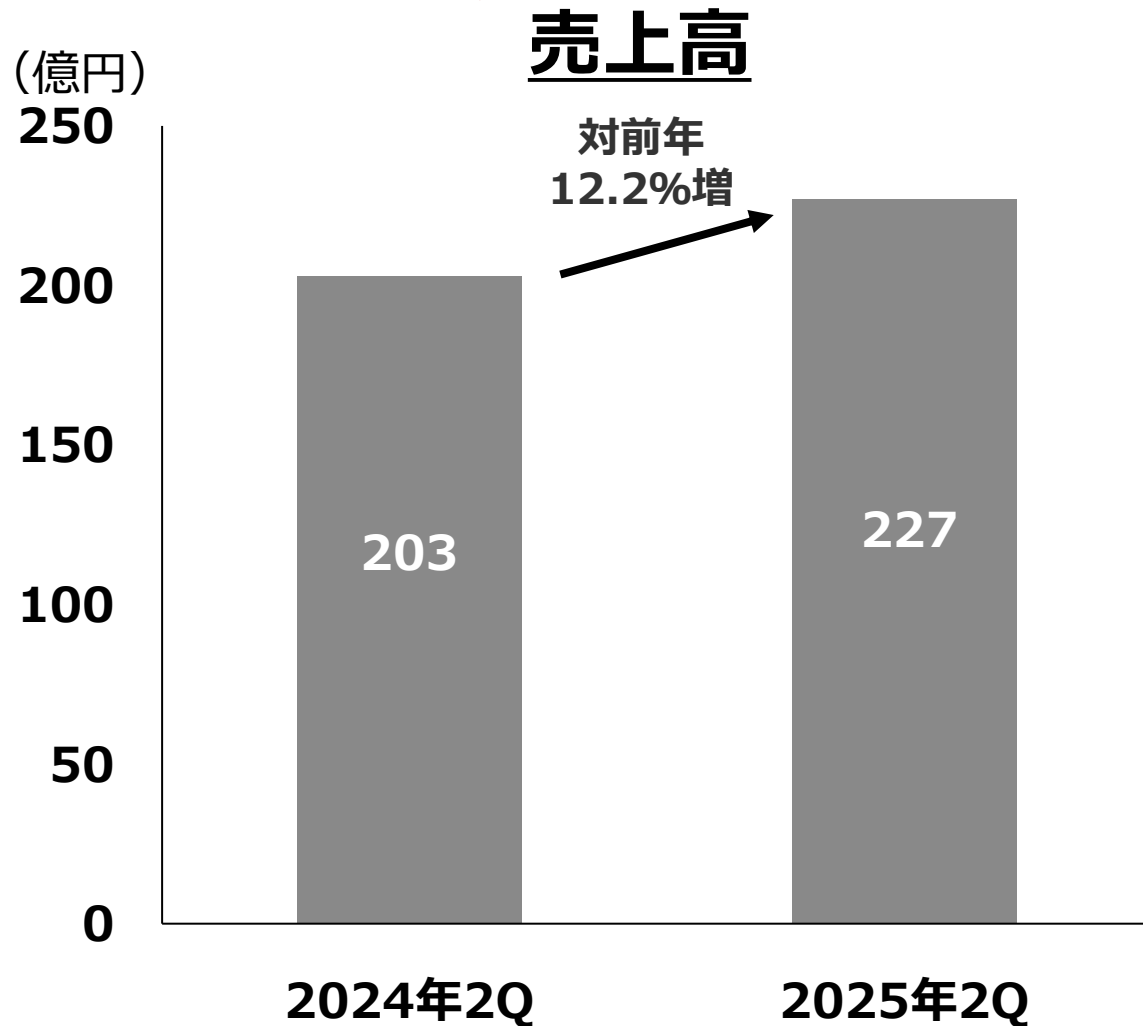
03-2. 営業利益の前年同期比増減要因

MRO事業の粗利増が各種費用増等を吸収



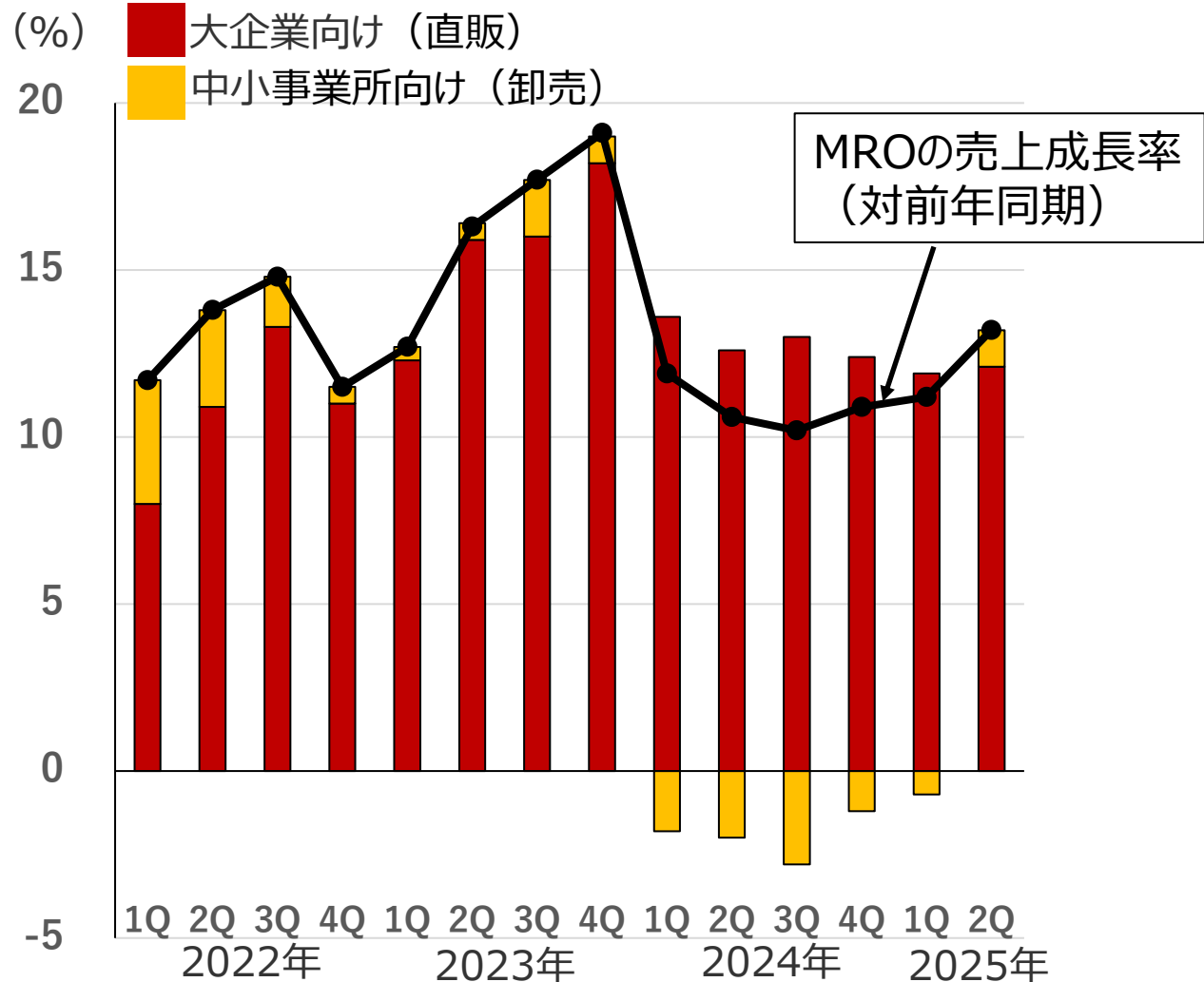
03-3. MRO事業の売上高、利益、およびEBITDA

無限カタログの効果で顧客の購入金額節減と当社の粗利率改善の両立を実現し、セグメント利益が対前年68.5%増

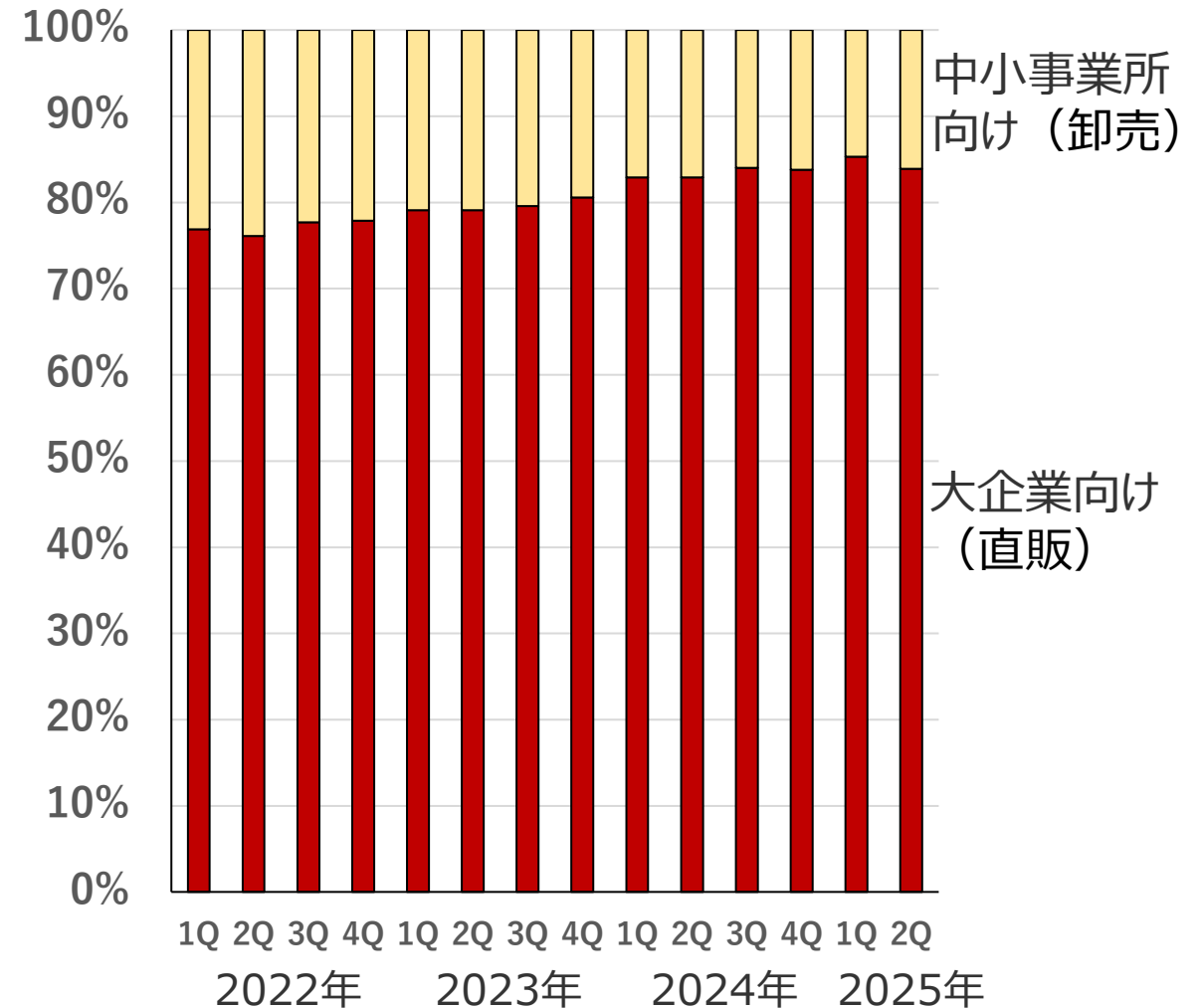


03-4.MRO事業の販路別成長寄与度と売上構成比

MRO売上成長への販路別寄与度



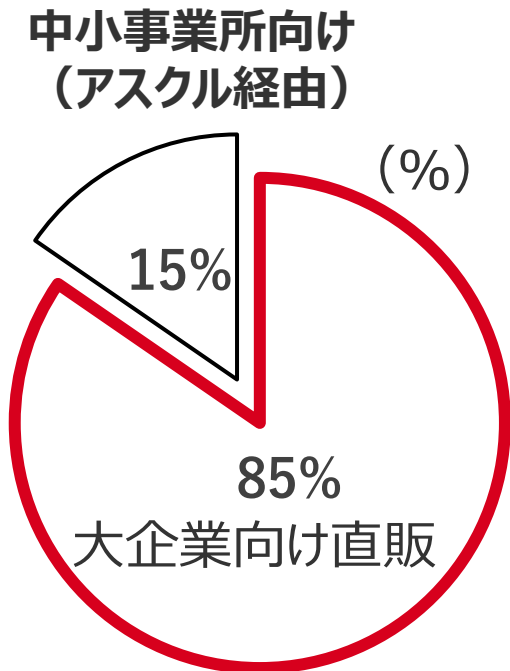
MROの販路別売上構成比



※販路別寄与度 = 販路別売上の前年同四半期比増減額 ÷ MRO売上全体の前年同四半期実績

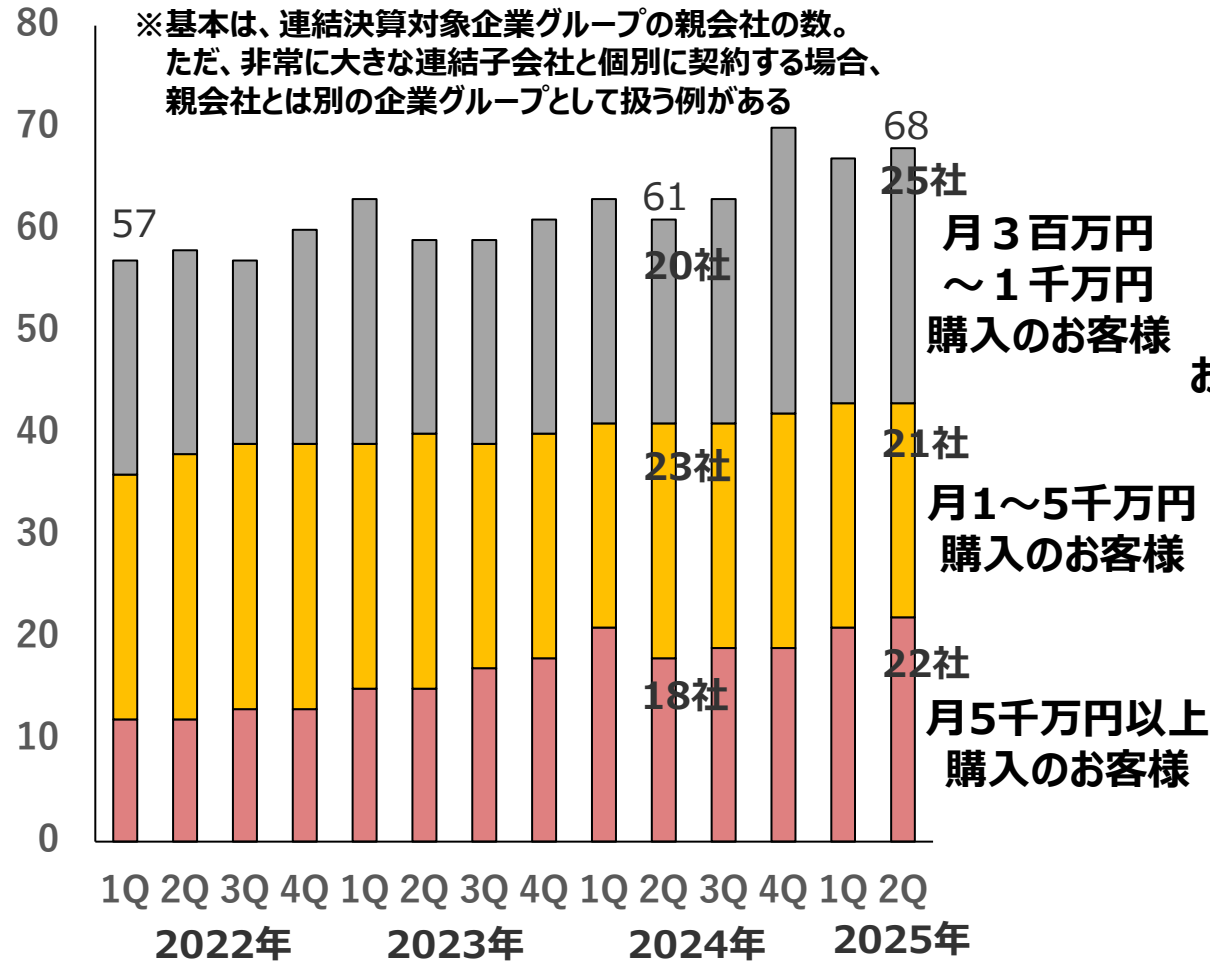
03-5.MRO販売の売上構成と主要顧客グループ数の変化

2025年1-2Qの
MRO全体の
売上金額構成比

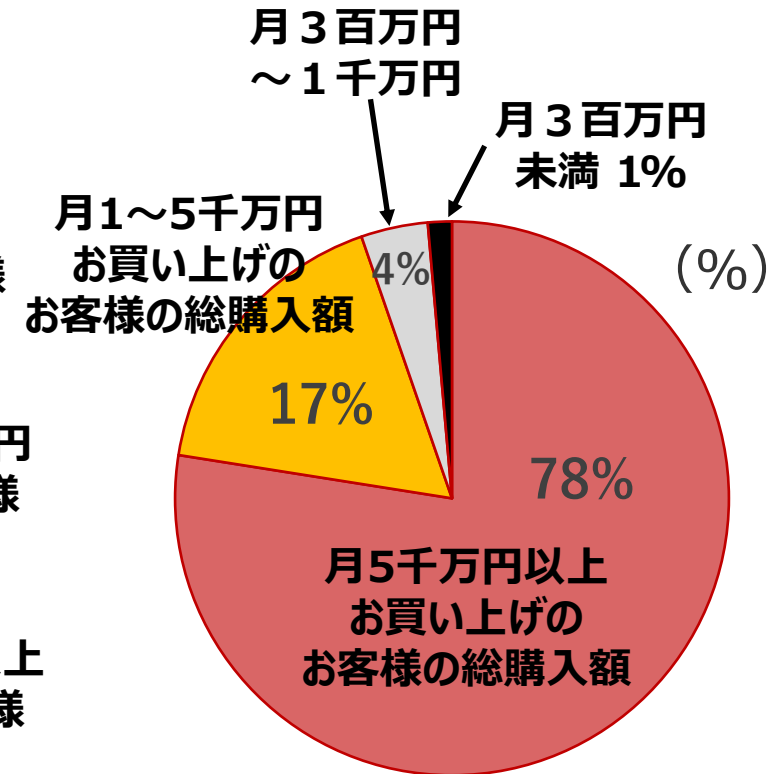


大企業向け直販顧客の
企業グループ数※の推移

(社：企業グループ数)

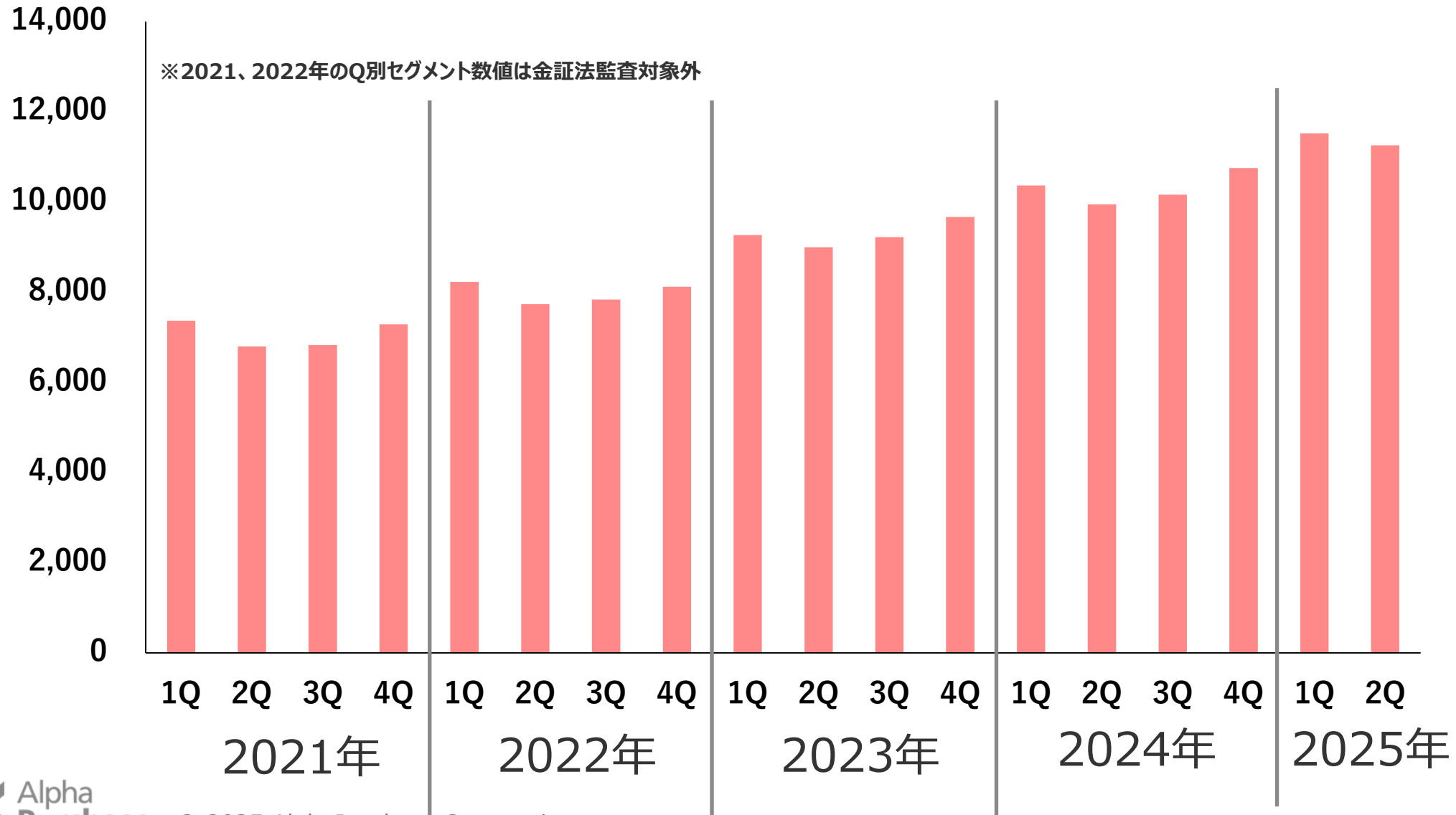


2025年1-2Qの
大企業向け直販
売上金額構成比



03-6. MRO事業の売上の季節性

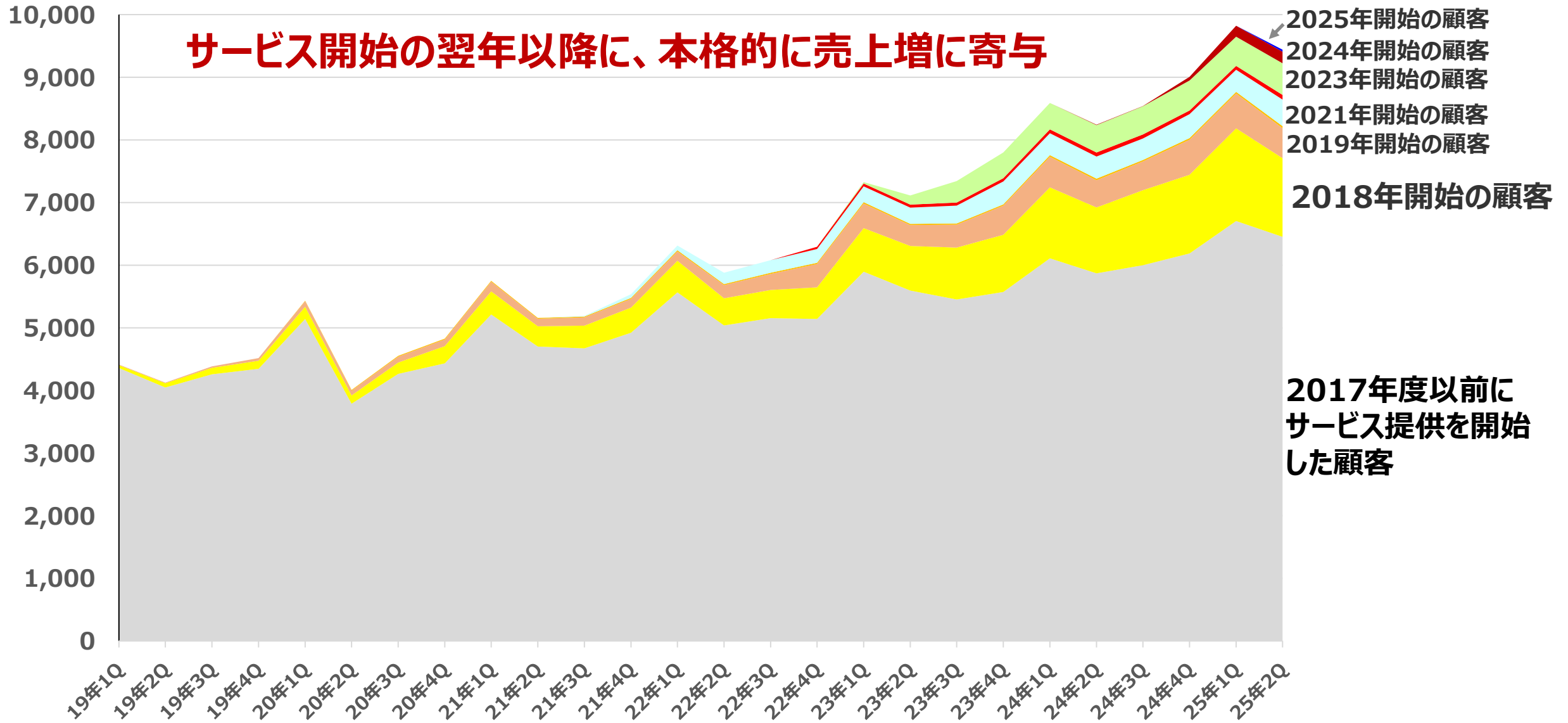
(百万円/四半期) **売上は第1四半期と第4半期が強い（顧客決算四半期の購入が多いため）**



03-7. 大企業向けMRO事業の「契約年度別」売上推移

(百万円/四半期)

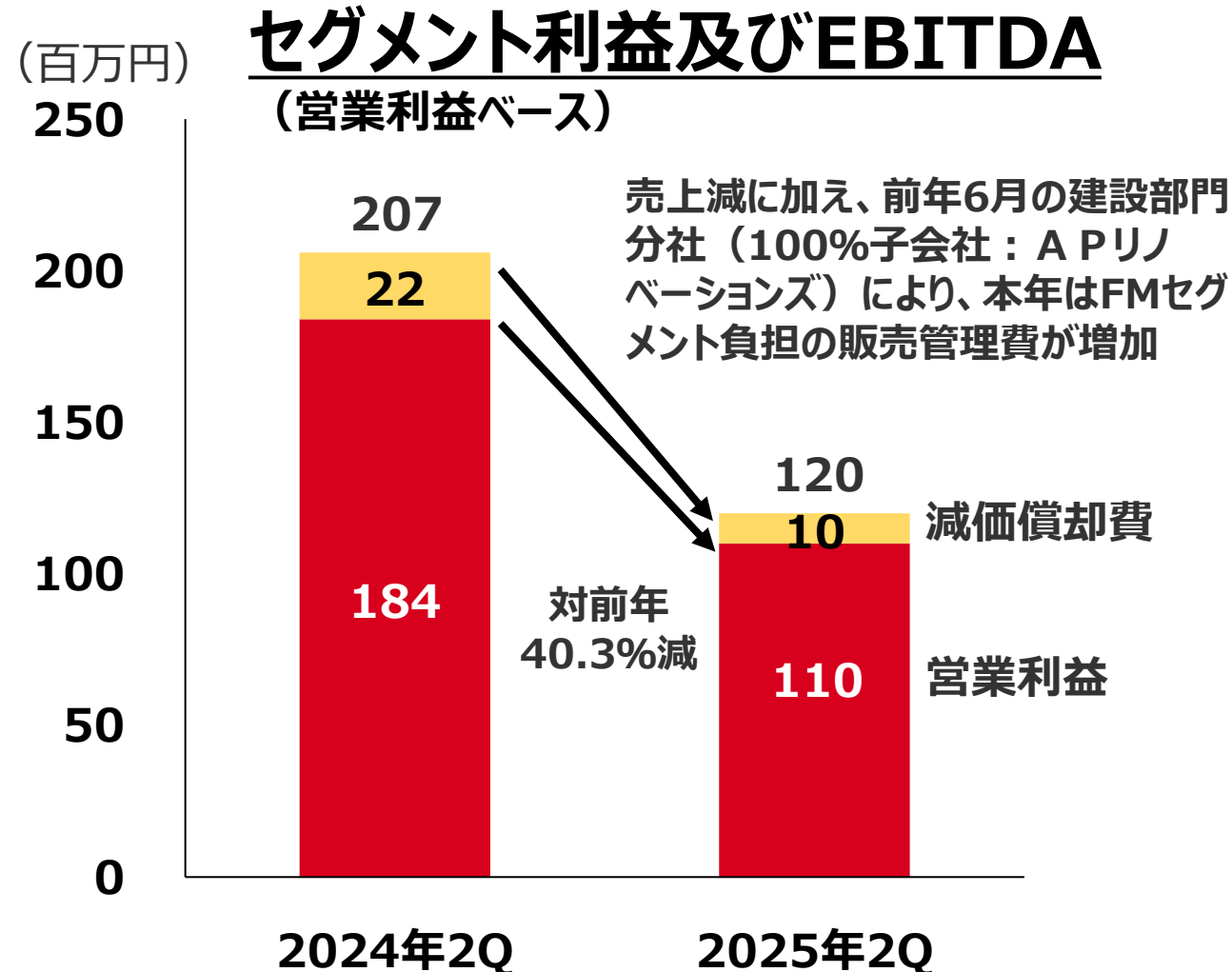
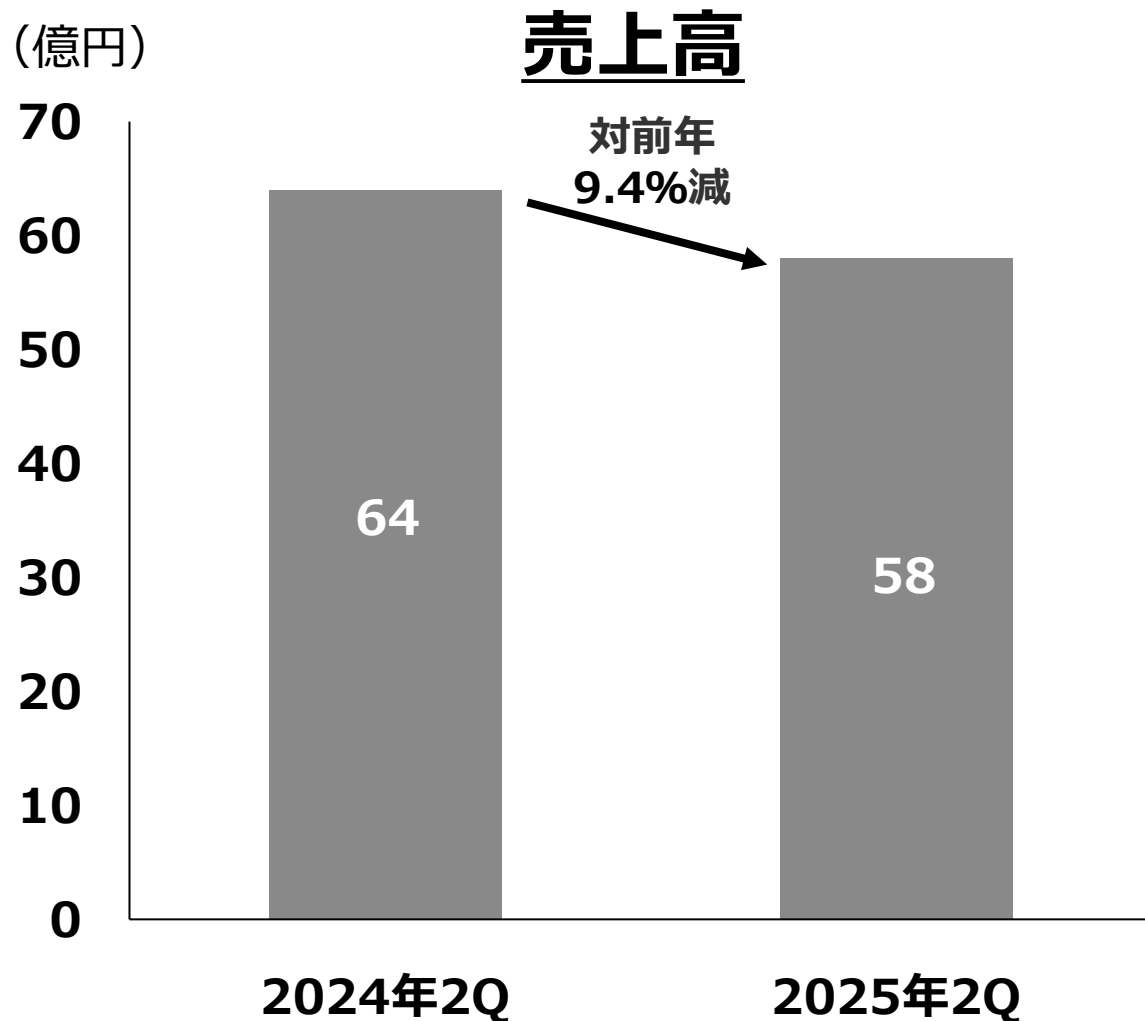
サービス開始の翌年以降に、本格的に売上増に寄与



03-8. FM事業の売上高および利益

売上が対前年9.4%減、セグメント利益は40.3%減

お客様都合による改装案件の後ろ倒しが続ки、減収減益継続



03-9. F M事業の売上の季節性と収益認識基準による売上内訳

売上が第4半期に集中する季節性が存在

(百万円)

6,000

※2021、2022年のQ別セグメント数値は金証法監査対象外

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q

2021年 2022年 2023年 2024年 2025年

一定の期間にわたり移転
される財またはサービス
(増減は主に大型工事)

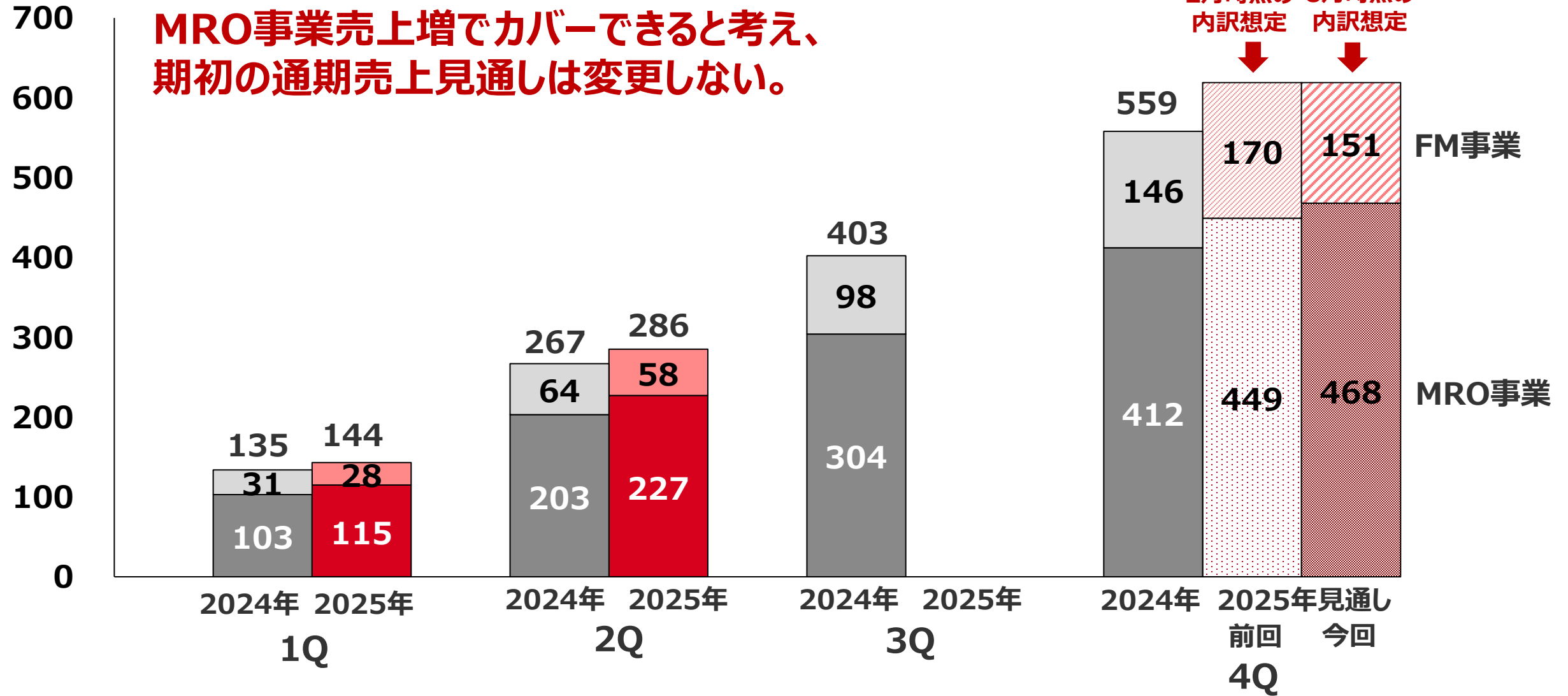
一時点で移転される財
またはサービス
(改装用資材販売、修繕等)

04. 通期業績見通しの修正

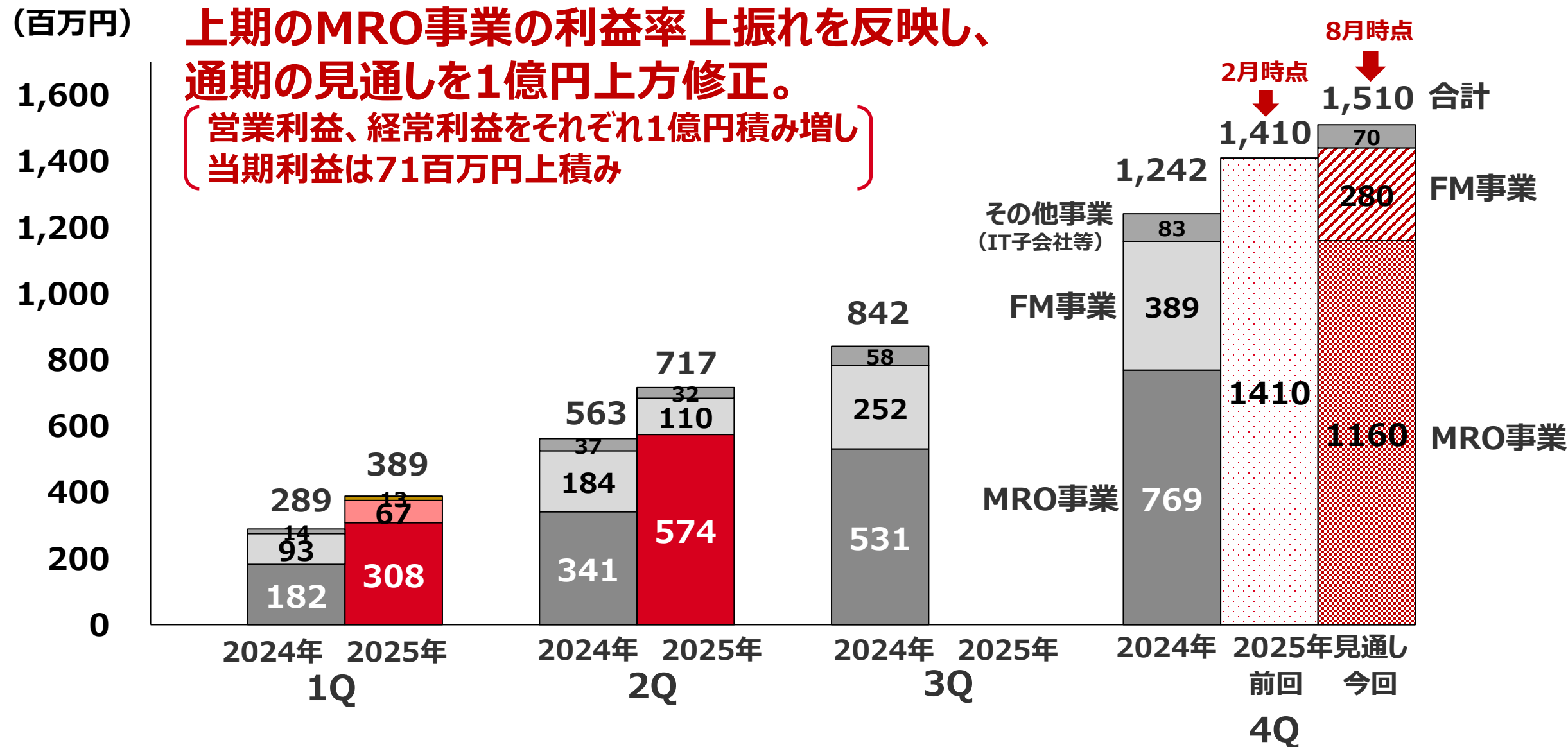
04-1.四半期別セグメント別 累計売上高見通し

(億円)

**FM事業の第4四半期売上見通しがまだ不透明だが、
MRO事業売上増でカバーできると考え、
期初の通期売上見通しは変更しない。**

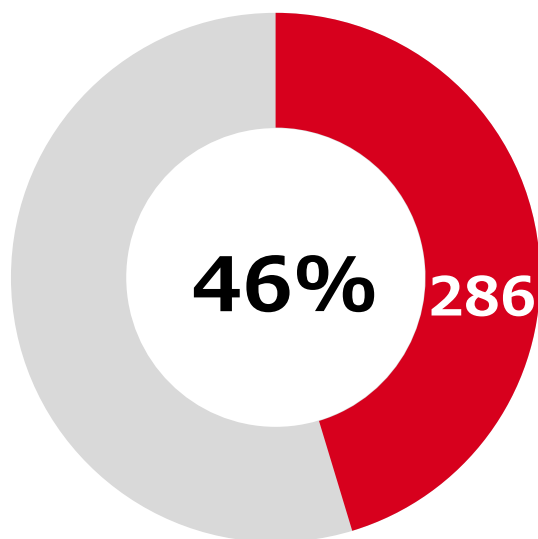


04-2.四半期別セグメント別 累計営業利益見通し

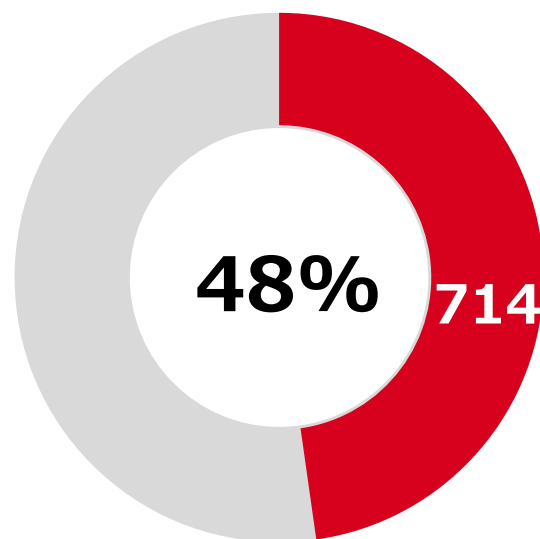


04-3.見通し修正後の対通期見通し比実績進捗率

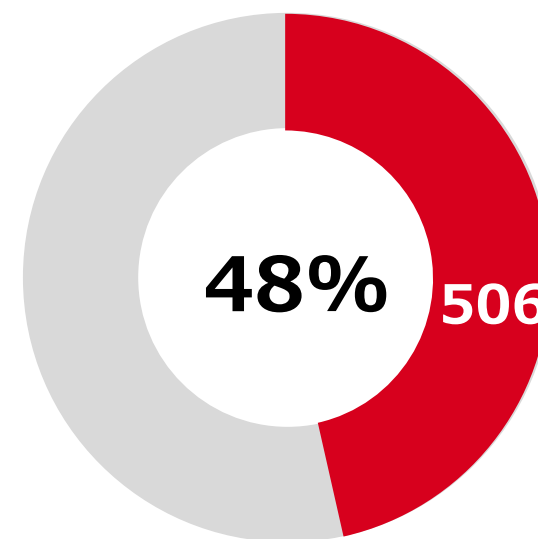
1株当たり当期純利益（EPS）の見通しは、100.76円を107.80円へ変更。
配当見通しは現時点では変更せず、通期利益見通しの確度が上がってから再検討。



売上高通期見通し
619（億円）



経常利益通期見通し
1,500（百万円）



当期純利益通期見通し
1,050（百万円）



Alpha
Purchase